

令和1年度  
学校関係者評価報告書

令和2年6月  
学校法人 村上学園  
専門学校日本医科学大学校

自己点検・自己評価表			評価	評価の概要と今後の課題
大項目	中項目	評価対象項目(質問項目)	優れている…5 やや優れている…4 適切…3 やや改善が必要…2 改善が必要…1	
1 教育理念・目標	1)学校の教育理念・目標の設定	(1) 教育理念は明文化している	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学則の「目的」に沿って教育理念が定められている。</li> <li>・学校案内・募集要項及びHP等に本校の理念・目的・育成人材像そしてそれをたっせいするための学校の取り組みなどが詳細に記載されている。</li> <li>・将来構想は具体的に計画されている。</li> <li>・教育理念・目標について明確に設定されており、パンフレットやホームページ等で示されている。将来構想については示されていない。</li> <li>・教育理念は不变と考えるため、できていると理解する。</li> <li>・長期目標、短期目標を設定し、教職員皆で考える機会をつくることが望ましい。</li> </ul>
		(2) 学校独自の教育理念を持っている	5	
		(3) 教育理念・目的は人材育成の内容と一致している	5	
	2)教育理念・目標の達成	(4) 教職員は教育理念・目標について認識し、共有している	5	
		(5) 教職員は教育理念・目標に向けて努力している	5	
		(6) 教育理念、目標は学生に浸透している	4	
	3)教育理念・目標の点検、見直し	(7) 教育理念・目標と教育課程の考え方方が一貫している	5	
		(8) 社会変化、ニーズに対応して見直している	4	
		(9) 教育理念・目標は年一回見直している	5	
	4)学校の将来構想の明確化	(10) 学校の将来構想は示されている	4	
		(11) 学校の将来構想について組織的に取組む体制が整えられている	4	

自己点検・自己評価表			評価	評価の概要と今後の課題		
評価項目						
大項目	中項目	評価対象項目(質問項目)				
2 学生の受け入れ	1)学生募集の方法	(12) 学校の教育理念・目標を反映した学生募集方針を定めている	5	優れている…5 やや優れている…4 適切…3 やや改善が必要…2 改善が必要…1		
		(13) 入学定員を明示している	5			
		(14) 推薦・社会人・一般入試制度の有無は明記している	5			
		(15) 社会人入学試験制度を取り入れている	5	・特に視能訓練士科においては医療系の専門職という認知度を高めるための広報活動を強化していくことが不可欠である。 高校訪問、会場ガイダンス等で情報提供を行うのはもちろんだが、ボランティア活動の奨励イベントを利用した地域貢献も大きな広報活動となる。		
	2)入学者選抜方法	(16) 入学選抜の方法は明示している	5	・多様な入試制度を設け、志願者がより合った方法で受験できるようになっていると考える。 体験入学について、見直しを行い、より関心をもてるように工夫されている。パンフレットについて、退職した教員の掲載があるため、見直しが必要ではないかと考える。		
		(17) 合格基準は明確にしている	5			
		(18) 転入学の方法・基準を明文化している	5			
	3)学生募集の広報	(19) 学生募集要項を作成し、学科の情報を提供している	5			
		(20) 志願者が関心をもつように工夫されている	5			
	4)学生定員の質・量的充足状況	(21) 在学生は定員の90%以上を充たしている	3			
		(22) 合格者からの入学率は50%以上である	5			
		(23) 推薦入試の入学生は定員の30%以内である	3			
		(24) 入学試験委員会が適宜開催されている	5			
	5)学生募集に関する分析・評価体制	(25) 志願者・合格者・入学者などの推移とその評価がなされている	5			
		(26) 多様な選抜方法と学生の状況について検討している	5			
		(27) 学割の中で授業料免除制度について学生に説明している	5			

自己点検・自己評価表			評価	評価の概要と今後の課題	
大項目	中項目	評価対象項目(質問項目)			
		優れている…5 やや優れている…4 適切…3 やや改善が必要…2 改善が必要…1			
3 学生生活への支援	1) 健康管理	(28) 定期的に健康診断を実施している	5	・学生が快適な学校生活を送れるように職員が一丸となって学生支援を行っている。 ・専任のカウンセラーや奨学金制度等、専門の窓口を設置しており、支援している。	
		(29) 学生が日常生活の健康管理ができるように指導している	5		
		(30) 臨地実習での感染防止の対策をとっている	5		
		(31) 健康記録は的確に記載し、活用している	5		
	2) 学生相談室、進路相談室の設置と対応	(32) 学生相談の窓口を設けていることを学生に周知している	5		
		(33) 学生相談の内容によって窓口(担当)を決めている	5		
		(34) プライバシーが保持されるシステムができている	5		
		(35) 学生相談の専任のカウンセラーをおいている	5		
	3) 課外活動とボランティア活動	(36) 課外活動の支援をしている	4		
		(37) 課外活動の活動費用の支援体制がある	5		
		(38) 課外研修授業を行っている	5		
		(39) ボランティア活動の支援をしている	4		
	4) 自治会への支援	(40) 学生の自治活動が円滑にいくために助言・指導している	4		
		(41) 他校との交流の機会をもっている	4		
	5) 福利厚生 (奨学金制度)(学生宿舎) (学生後援会)	(42) 奨学金制度について学生に周知している	5		
		(43) 学生寮を有している	4		
		(44) 学生の後援を目的とした組織ができている	5		
		(45) 学生は傷害保険に加入している	4		

自己点検・自己評価表			評価	評価の概要と今後の課題
評価項目			優れている…5 やや優れている…4 適切…3 やや改善が必要…2 改善が必要…1	
大項目	中項目	評価対象項目(質問項目)		
4 教育課程（看護師科）	1)カリキュラムの立案	(46) 教育理念・目標にあつた科目設定をしている	5	・カリキュラムについては教育要項に明確に示されている。 ・授業評価は学校全体として取り組む必要がある。統一した評価表を早急に作成すべきである。
		(47) 科目設定には学校の特色を盛り込んでいる	5	・授業評価を含め、学生から意見を聞く機会を設ける必要がある。
		(48) 科目設定には学習者・社会のニーズを考慮している	4	
		(49) 科目の一般目標・行動目標は明確に設定している	5	
		(50) 指定規則に合致した科目と単位・時間を設定している	5	
	2)カリキュラムの効果的編成	(51) 教育理念・目標にあつた順序性で配列をしている	5	
		(52) 科目の位置づけと科目間の関連性を明示している	5	
		(53) 臨地実習目標は明確で効果的に計画されている	5	
	3)カリキュラムの点検・見直し	(54) カリキュラムの見直しは定期的(年1回)に行っている	5	
		(55) 臨地実習の計画・実践指導は効果的であるかを定期的に見直している	5	
		(56) カリキュラムの見直しは学生・講師・教員の意見を反映している	4	

自己点検・自己評価表			評価	評価の概要と今後の課題
大項目	中項目	評価対象項目(質問項目)		
		優れている…5 やや優れている…4 適切…3 やや改善が必要…2 改善が必要…1		
4 教育課程 (視能訓練士科)	1)カリキュラムの立案	(57) 教育理念・目標にあった科目設定をしている	5	・専門科目のみならず一般教養科目にも力を注いでいる。 医療従事者としての人間教育に力を注いでいることがうかがえる。
		(58) 科目設定には学校の特色を盛り込んでいる	5	・学習者のニーズを取り入れる対応を考慮する。
		(59) 科目設定には学習者・社会のニーズを考慮している	5	・学生からの意見をどのように取り入れているのか。
		(60) 科目の一般目標・行動目標は明確に設定している	5	
		(61) 指定規則に合致した科目と単位・時間を設定している	5	
	2)カリキュラムの効果的編成	(62) 教育理念・目標にあった順序性で配列している	5	
		(63) 科目の位置づけと科目間の関連性を明示している	5	
		(64) 授業の目標は明確であり、効果的に計画されている	5	
	3)カリキュラムの点検・見直し	(65) カリキュラムの見直しは定期的(年1回)に行っている	5	
		(66) 視能訓練士養成所の指導要綱に準じた臨地実習を行っている	5	
		(67) カリキュラムの見直しは学生・講師・教員の意見を反映している	5	

自己点検・自己評価表			評価	評価の概要と今後の課題
評価項目			優れている…5 やや優れている…4 適切…3 やや改善が必要…2 改善が必要…1	
大項目	中項目	評価対象項目(質問項目)		
4 教育課程（メディアカル外語学科）	1)カリキュラムの立案	(68) 教育理念・目標にあった科目設定をしている	5	・学生の意見は聞いていない?
		(69) 科目設定には学校の特色を盛り込んでいる	5	
		(70) 科目設定には学習者・社会のニーズを考慮している	5	
		(71) 科目の一般目標・行動目標は明確に設定している	5	
		(72) 指定規則に合致した科目と単位・時間を設定している	5	
	2)カリキュラムの効果的編成	(73) 教育理念・目標にあった順序性で配列をしている	5	・実践的なカリキュラムではない?
		(74) 科目の位置づけと科目間の関連性を明示している	5	
		(75) 臨地実習目標は明確で効果的に計画されている	4	
	3)カリキュラムの点検・見直し	(76) カリキュラムの見直しは定期的(年1回)に行っている	5	・定期的な見直しが行われていない?
		(77) 臨地実習の計画・実践指導は効果的であるかを定期的に見直している	4	
		(78) カリキュラムの見直しは学生・講師・教員の意見を反映している	5	

自己点検・自己評価表			評価	評価の概要と今後の課題
評価項目			優れている…5 やや優れている…4 適切…3 やや改善が必要…2 改善が必要…1	
大項目	中項目	評価対象項目(質問項目)		
5 教育活動・教育指導のあり方（～看護師科～）	1)学習支援(ガイダンス)	(79) 年度初めにカリキュラムガイダンスを行っている	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年度初めにガイダンスがあり、学生便覧や教育要項の活用方法について説明がある。</li> <li>・シラバスは項目の罰則だけでなく、内容を詳細に記載すべきである。また、授業外学習についても記した方が良い。</li> <li>・担当する科目は専門家が行なうべきである。</li> <li>・授業評価は教育のための教員の資質向上にとって重要であるため、至急検討していただきたい。</li> </ul>
		(80) 学生便覧は内容・構成が工夫して作成され、学生が活用している	5	
		(81) シラバスが作成されて活用について学生に説明している	5	
		(82) 1クラスの学生数は40人以下の構成である	4	
	2)授業の計画的遂行・調整	(83) 授業計画に基づいて授業は実施している	5	
		(84) 時間割の進度は、授業計画通りに行われている	5	
		(85) 科目毎の授業内容を整理し、担当者へ周知している	5	
	3)授業科目の担当・時間	(86) 科目を担当する教員(専任・非常勤)は専門分野についての専門家が担当している	4	
		(87) 教員一人当たりの週授業時間は15時間以内である	4	
		(88) 教員の実習担当時間数は360時間毎に90時間程度の準備時間が見込まれている	4	
		(89) 教員間の講義・実習担当時間の配分はほぼ均等である	5	
	4)教育方法の工夫・研究	(90) 授業内容は精選され、学生のレディネスにそって構成されている	4	
		(91) 学生が自主的に考え、学習することが可能な授業形態が導入されている(少人数教育・ゼミなど)	5	
		(92) 視覚教育機器・機材の質と量は十分で、効果的に活用されている	5	
		(93) 効果的な教育方法について、検討の場をもっている(学内外)	5	
		(94) 教育において日常的に教材研究を行っている	4	
	5)授業評価	(95) 教員は授業終了時に、学生による評価を実施している	4	
		(96) 学生による評価は評価表を作成して行っている	4	
		(97) 教員自身による自己評価を実施している	4	
	6)単位互換	(98) 大学・短大・専修学校への単位互換が可能な科目設定・時間設定である	5	
		(99) 大学(短大)卒の入学生に単位に認定制をとっている	5	
	7)成績評価・単位認定	(100) 評価の方法は試験・出席・学習状況・レポートにより行われている	5	
		(101) 授業科目毎に評価者と単位認定者を明示している	5	
		(102) 追試験・再試験・単位未修得者の評価基準を明確にしている	5	
		(103) 進級・進度の基準を示し適用している	5	
		(104) 履修認定会議・進級判定会議は定期的に開催している	5	

自己点検・自己評価表			評価 優れている…5 やや優れている…4 適切…3 やや改善が必要…2 改善が必要…1	評価の概要と今後の課題
大項目	中項目	評価対象項目(質問項目)		
5 教育活動・教育指導のあり方（視能訓練士科）	1)学習支援(ガイダンス)	(105) 年度初めにカリキュラムガイダンスを行っている	5	・常勤及び非常勤講師間でいろいろな情報を共有するために合同会を行うと良いと思う。 ・シラバスの見直しをした方が良い。
		(106) 学生に学生便覧を配布し、その活用について説明している	5	・シラバス通りに行われていることのチェックは日報で行っているのですか？
		(107) シラバスが作成されて活用について学生に説明している	5	
		(108) 1クラスの学生人数は学則に定めた定員人数以内である	5	・授業評価は必ず行った方が良い。
	2)授業の計画的遂行・調整	(109) 授業計画に基づいて授業は実施している	5	
		(110) 授業計画は指定規則に則り計画されている	5	
		(111) 科目毎の授業内容は整理され、科目の担当者へ周知している	5	
	3)授業科目の担当・時間	(112) 科目を担当する教員は、5年以上の経験を有する視能訓練士、医師又はこれと同等以上の学識を有するものである	5	
		(113) 教員一人当たりの週授業時間は15時間以内である	4	
		(114) 教員の実習担当時間数は1時間程度の準備時間が見込まれている	5	
		(115) 教員間の講義・実習担当時間の配分はほぼ均等である	4	
	4)教育方法の工夫・研究	(116) 授業内容は精選され、学生のレディネスにそって構成されている	4	
		(117) 学生が自主的に考え、学習することが可能な授業形態が導入されている	5	
		(118) 視覚教育機器・教材の質と量は十分で、効果的に活用されている	5	
		(119) 効果的な教育方法について、検討の場をもっている(学内外)	4	
		(120) 教育において日常的に教材研究を行っている	5	
	5)授業評価	(121) 教員は授業終了時に、学生による評価を実施している	3	
		(122) 教員自身による自己評価を実施している	3	
	6)単位互換	(123) 大学・短大・専修学校への単位互換が可能な科目設定・時間設定である	5	
		(124) 大学(短大)卒の入学生に単位の認定期をとっている	5	
	7)成績評価・単位認定	(125) 評価の方法は試験・出席・学習状況・レポートにより行われている	5	
		(126) 授業科目毎に評価者と単位認定期を明示している	5	
		(127) 追試験・再試験・単位未修得者の評価基準を明確にしている	5	
		(128) 進級・進度の基準を示し適用している	5	
		(129) 履修認定期議・進級判定会議は定期的に開催している	5	

自己点検・自己評価表			評価	評価の概要と今後の課題
評価項目				
大項目	中項目	評価対象項目(質問項目)		
5 教育活動・教育指導のあり方(メデイカル外語学科)	1)学習支援(ガイダンス)	(130) 年度初めにカリキュラムガイダンスを行っている	5	・学生便覧の活用は十分に行ってほしい。 シラバスの記載について検討をしてほしい。
		(131) 学生便覧は内容・構成が工夫して作成され、学生が活用している	4	・学生から意見を聞くことは重要です。今後機会を検討して下さい。
		(132) シラバスが作成されて活用について学生に説明している	4	・授業評価を取り入れるよう検討して下さい。
		(133) 1クラスの学生数は40人以下の構成である	5	
	2)授業の計画的遂行・調整	(134) 授業計画に基づいて授業は実施している	5	
		(135) 時間割の進度は、授業計画通りに行われている	5	
		(136) 科目毎の授業内容は整理され、科目の担当者へ周知している	5	
	3)授業科目的担当・時間	(137) 科目を担当する教員(専任・非常勤)は専門知識を有する講師が担当している	5	
		(138) 教員一人当たりの週授業時間は15時間以内である	5	
	4)教育方法の工夫・研究	(139) 授業内容は、学生の理解度を高めるように組まれている	5	
		(140) 学生が自主的に考え、学習することが可能な授業形態が導入されている	5	
		(141) 視聴覚教育機器・機材の質と量は十分で、効果的に活用されている	5	
		(142) 効果的な教育方法について、検討の場をもっている(学内外)	4	
		(143) 講義において使用される教材を、定期的に見直している	5	
		(144) 教員は専門性を向上させるため知識・技術等を修得するための研修等に参加するよう取り組んでいる	5	
		(145) 教員は年度末に、学生による評価(アンケート)を実施している	4	
	5)授業評価	(146) 学生による評価は評価表を作成して行っている	4	
		(147) 教員自身による自己評価を実施している	4	
		(148) 大学・短大・専修学校への単位互換が可能な時間設定である	5	
	6)単位互換	(149) 大学(短大)卒の入学生に単位に認定制をとっている	5	
		(150) 評価の方法は試験・出席・学習状況・レポートにより行われている	5	
		(151) 授業科目毎に評価者と単位認定者を明示している	5	
		(152) 追試験・再試験・単位未修得者の評価基準を明確にしている	5	
		(153) 進級・進度の基準を示し適用している	5	
	7)成績評価・単位認定	(154) 履修認定会議・進級判定会議は定期的に開催している	5	

自己点検・自己評価表			評価	評価の概要と今後の課題
大項目	中項目	評価対象項目(質問項目)	優れている…5 やや優れている…4 適切…3 やや改善が必要…2 改善が必要…1	
6 実習指導体制（看護師科）	1) 実習施設の要件	(155) 実習施設は実習場としての施設設備が整っている（カンファレンス室、更衣室等）	4	・covid-19の影響により、多少不規則な講義・実習及び演習等が予期されています。ウィルスの対応には慎重性が示唆されます。
		(156) 実習施設は実習に必要な図書が整備されている	5	・常勤と非常勤との講師会等の連携が必要と思われます。
		(157) 実習施設は基礎的看護に必要な看護用具が整備されている	5	・実習指導体制についてはおおむね満たしている。
		(158) 実習施設は看護基準、看護手順を作成し活用している	5	
		(159) 1看護単位の実習生受け入れは10名以内である	5	
	2) 実習場の開発	(160) 実習科目の目標・内容に見合った実習施設を確保している	5	
		(161) 実習施設は実習目的を果たすために適切・妥当であるか定期的に見直している	5	
	3) 実習指導者の能力開発	(162) 実習指導者に対して現任教育を計画的に実施している	5	
		(163) 実習指導者は自主的に研究会を実施している	4	
		(164) 実習指導者は学生の看護ケアに適切にアドバイスできている	5	
		(165) 実習指導者は看護実践の創意工夫に努める姿勢がある	5	
	4) 実習指導体制	(166) 実習要項は各看護学毎に作成している	5	
		(167) 実習指導者会議は定期的に開催している	5	
		(168) 実習指導体制が明確にされ、指導者は1看護単位に2名以上配置されている	5	
		(169) 実習指導者は実習要項をもとに、指導計画を立案・実施・評価している	5	
		(170) 実習指導者と教員は、役割分担を明確にして指導している	5	
		(171) 実習評価表は実習指導責任者が作成している	5	

自己点検・自己評価表			評価	評価の概要と今後の課題
評価項目				
大項目	中項目	評価対象項目(質問項目)		
6 実習指導体制 ～視能訓練士科～	1)実習施設の要件	(172) 臨地実習は原則として昼間に行われているか。	5	・実習指導体制は良く整っている。 *covid-19の影響により、多少不規則な講義・実習及び演習等が予期されます。ウィルスの対応には慎重性が示唆されます。
		(173) 実習施設はすべて承認を受けたものか。	5	・常勤と非常勤との講師会等の連携が必要と思われます。
		(174) 実習指導者は医師又は視能訓練士として5年以上の実務経験及び業績を有するものか。	5	
		(175) 実習施設のうち、主たる病院は実際に斜視手術及びその他の斜視治療並びに視能訓練を行っているものであるか。	5	
		(176) 各実習施設につき、実習受け入れの承諾書があるか。	5	
		(177) 実習指導者の資格にかかる免許等の登録証等資格を証明する書類があるか。	5	
	2)実習指導体制	(178) 実習指導者の数は学生2人当たり1人以上であるか。	5	
		(179) 実習指導者と連携を取り、学生にフィードバックできている。	5	
		(180) 実習の評価方法は適正か。実習指導要領はあるか。	5	
		(181) 臨地実習については、10単位以上は、病院等において実施されているか。	5	
		(182) 実習において知り得た個人の秘密の保持について、実習生が十分分配慮するよう指導すること。	5	
		(183) 実習期間と通常の授業期間が重なった場合の対応は適切か。	5	

自己点検・自己評価表			評価	評価の概要と今後の課題
大項目	中項目	評価対象項目(質問項目)	評価	
6 実習指導体制 ～メディカル外語学科～	1)実習施設の要件	(184) 医療機関(病院)において実習が行われているか。(診療所の場合 は、外科系・内科系の2か所)	3	<p>優れている…5 やや優れている…4 適切…3 やや改善が必要…2 改善が必要…1</p> <p>• covid-19の影響により、多少不規則な講義・ 実習及び演習等が予期されています。ウィルス の対応には慎重性が示唆されます。 入管局などの情報を配慮し、学校にあった対 応がひつようと思われる。</p> <p>• 常勤と非常勤との連携を考慮しなければな らない。</p>
		(185) 実習は、医療機関等において、135時間以上実施されているか	3	
	2)実習場の開発	(186) 実習の目標・内容に見合った実習施設を確保している	3	
		(187) 実習施設は実習目的を果たすために適切・妥当であるか定期的に 見直している	3	
	3)実習指導体制	(188) 実習指導者と連携を取り、学生にフィードバックできている	3	
		(189) 実習において知り得た個人の秘密の保持について、実習生が十分 配慮するよう指導すること	3	
		(190) 実習指導者は、教育要綱に明示されている実習の目標・内容をも とに指導している	3	

自己点検・自己評価表			評価	評価の概要と今後の課題
評価項目			優れている…5 やや優れている…4 適切…3 やや改善が必要…2 改善が必要…1	
大項目	中項目	評価対象項目(質問項目)		
7 研究・研修活動（看護師科）	1)研究・研修活動の財政面の整備	(191) 研究費は研究計画を立案し、助成金の申請をしている	3	・外部学会(口頭・原著・投稿等)に積極的に参加したものを作成する。 ・本校内での教職員の抄読会など具体的に計画・実行する。
		(192) 研究に必要な設備・機器を計画的に整備している	4	・研修・研究活動について詳細を把握していないため、評価ができない点が多いが、研修・研究活動の実施は多くないのではないかと考える。
		(193) 研究・研修への年間予算計画が設定されている	4	・最新情報を得るために学会参加は重要である。 ・研究は難しいところがあると思うが、学校として推奨してほしい。
	2)教員の研究活動	(194) 教員は専門領域の研究活動に取り組み研究論文を書いている	3	
		(195) 教員は半数以上は年1題以上、研究論文を書いている	3	
		(196) 教員は学会の会員である	4	
		(197) 教員は研究活動の校外研修日を月1回以上、確保している	4	
		(198) 教員は臨床ナースと連携や交流を図り臨床看護研究に取組んでいる	3	
	3)研究成果の発表	(199) 教員の半数以上は研究成果を過去2年内に公表している(学会、投稿)	3	
		(200) 学校は研究成果を年報、紀要や論文集などで発刊している	3	
	4)研修活動への積極的参加と教員の活動	(201) 教員は年1回以上、自主的に研修に参加している	5	
		(202) 教員は専門領域の臨地実習、研修を実施している	5	
		(203) 教員が研修に参加できるようシステム作りをしている	5	
		(204) 教員は対外的に講師としての役割を果たし活動している	4	

大項目	中項目	評価対象項目(質問項目)	評価	評価の概要と今後の課題
				優れている…5 やや優れている…4 適切…3 やや改善が必要…2 改善が必要…1
7 研究・研修活動（視能訓練士科）	1) 研究・研修活動の財政面の整備	(205) 研修費は研究計画を立案し、助成金の申請をしている	4	・教員は学会の会員であり、校外研修や勉強会に自主的に参加し、学生の教育によく役立てている。
		(206) 研究に必要な設備・機器を計画的に整備している	5	・外部学会（口頭・原著・投稿等）に積極的に参加したものを学内にて公表する。
		(207) 研究・研修への年間予算計画が設定されている	4	・本校内での教職員の抄読会など具体的に計画・実行する。 ・学校として検討していただきたい。
	2) 教員の研究活動	(208) 教員は専門領域の研究活動に取り組んでいる	3	・助成金の申請(205)と研究に必要な機器の整備(206)との齟齬がある。設備・機器を整備していくながら研究をしていないのは、いかがか。
		(209) 教員は研究論文を書いている	3	
		(210) 教員は学会の会員である	5	
		(211) 教員は研究活動の校外研修日を月1回以上、確保している	4	
		(212) 教員は臨床の視能訓練士と連携や交流を図り視能訓練学の研究に取り組んでいる	4	
	3) 研究成果の発表	(213) 教員の半分以上は研究成果を過去2年以内に公表している（学会・投稿）	3	
		(214) 教員は年1回以上、自主的に研修活動している	5	
		(215) 教員は専門領域の臨地実習、研修を実施している	4	
		(216) 教員が研修に参加できるようシステム作りをしている	4	
	4) 研修活動への積極的参加と教員の活動	(217) 教員は対外的に講師としての役割を果たし、活動している	4	

自己点検・自己評価表			評価	評価の概要と今後の課題	
大項目	中項目	評価対象項目(質問項目)			
		優れている…5 やや優れている…4 適切…3 やや改善が必要…2 改善が必要…1			
8 組織・管理運営	1)学校の組織と関連組織の整備	(218) 教員組織・事務組織は専任者が配置され、運営しやすい組織図ができている	5	・国試の準備も非常勤の講師に依頼はどうか。 ・概ね満たしていると考える。 ・全国平均以上になるよう努力を期待している。	
		(219) 教員組織と事務組織は適正に連携している	5		
		(220) 教員組織は運営に必要な人数と種類が配置されている	4		
		(221) 事務組織は運営に必要な人数が配置されている	5		
		(222) 各職員が命令系統に沿ってその役割を果たしている	5		
		(223) 教員の人事について、副校長並びに役員は意見を具申している	4		
		(224) 教員の将来方針を把握し、助言している	4		
	2)講師・実習指導者の要件	(225) 講師の資格要件を明示している	5		
		(226) 非常勤講師は資格要件をもとに選考している	5		
		(227) 実習指導者は資格要件を満たしている	5		
	3)教員人事の適正配置	(228) 教員は専門領域毎に配置できている	4		
		(229) 実習調整者は専任で配置されている	5		
	4)職員の職務分掌	(230) 職務分掌は作成している	5		
		(231) 校長は職務分掌に沿ってその役割を果たしている	5		
		(232) 副校長・校長代行は職務分掌に沿ってその役割を果たしている	5		
		(233) 総括事務長は職務分掌に沿ってその役割を果たしている	5		
		(234) 学科長・教員は職務分掌に沿ってその役割を果たしている	5		
		(235) 事務員は職務分掌に沿ってその役割を果たしている	5		
		(236) 業務内容は効率的な業務遂行ができるよう適宜見直している	5		
		(237) 副校長・総括事務長は学校運営会議に出席し、必要時意見を述べている	5		
	5)会議への参加運営	(238) 全教職員は教職員会議に出席し、必要時意見を述べている	5		
		(239) 学校運営会議は定期的に開催し機能している	5		
		(240) 教職員会議は月1回以上定期的に開催している	5		
		(241) 教員会議は定期的に開催している	5		
		(242) 学籍簿は学籍の記録、履修状況が正確に記載され、証明機能を備えている	5		
	6)学籍の管理	(243) 学籍簿は保管が適切になされ、秘密が守られている	5		
		(244) 卒業生の90%以上は医療・看護系の職業を選んでいる	5		
		(245) 卒業時点での進路状況が、分類整理されている	5		
	7)卒業生の進路	(246) 統計資料が経年的に整理され、活用されている	5		
		(247) 国家試験合格状況は、全国の平均合格率を上回っている	3		
		(248) 不合格者の背景、特性を分類し、教育活動に活かしている	3		

自己点検・自己評価表			評価	評価の概要と今後の課題	
大項目	中項目	評価対象項目(質問項目)			
		(249) クラス数に見合った専用の普通教室をもっている	5	・地域との連携は良くできている。更なる地域貢献や社会貢献を進める努力が必要と思う。	
		(250) 学科毎の実習室を有している	4		
		(251) グループ討議等ができる演習室を有している	5		
		(252) 視聴覚室を有している	4		
		(253) 図書室を有している	5		
		(254) 校内施設利用規定は作成している	5		
		(255) 施設利用規定には学生の自己学習に使用できるように配慮している	5		
		(256) 保健室がある	5		
		(257) 学生相談室が設置されている	4		
		(258) 自習室の整備ができている	5		
		(259) 男子学生用トイレ、更衣室がある	5		
		(260) 学生が交流可能なスペースがある	5		
		(261) 交流場所は整備され、憩いの場作りができている	5		
		(262) 図書および資料は分野毎、領域毎に分類され整理されている	5		
		(263) 蔽書数は学生数に見合った十分な冊数である	5		
9 施設整備		(264) 専門分野は専門領域毎に計画的に増補している	5		
		(265) 学術雑誌は指定基準以上の種類を有している	5		
		(266) 図書と学術雑誌およびビデオ等の整備点検はできている	5		
		(267) 司書を配置している	5		
		(268) 学生が利用しやすい時間帯に開室している	5		
		(269) 新刊図書の紹介をしている	5		
		(270) 必要な図書増備の予算計画ができている	5		
		(271) 文献検索のためのインターネットの設備がある	5		
		(272) 教材教具は定期的に点検を行っている	5		
		(273) 専門領域毎に教育内容に合った教材を計画的に増備している	5		
		(274) 機材器具、標本、模型は学生数に見合って充分な数を整備している	5		
		(275) ビデオ等、視聴覚教材は自己学習に使用できる	5		
		(276) 教材購入の経費は年次毎に計画し増備している	5		

自己点検・自己評価表			評価	評価の概要と今後の課題		
大項目	中項目	評価対象項目(質問項目)				
評価項目						
1 社会への貢献	1)地域との連携と社会への啓蒙	(277) 教育および学校の情報を公開し、広報活動を行っている	5	・概ね満足していると考える。		
		(278) 学校行事は地域性を考慮して教育計画に位置づけている	5			
		(279) 地域への働きかけは社会のニーズに応じた内容である	5			
	2)近隣関連施設との連携	(280) 近隣施設へのボランティア活動に積極的に参加している	5			
		(281) 近隣関連施設との情報交換および連携システムができている	5			

自己点検・自己評価表			評価	評価の概要と今後の課題
評価項目				
大項目	中項目	評価対象項目(質問項目)		
1 1 予 算	1)事業計画	(282) 学校の事業計画を立てている	5	
		(283) 中・長期目標の予算計画が立てられている	5	
	2)予算の執行	(284) 年間の予算計画・執行状況を把握し、必要時修正している	5	
		(285) 職員は歳入歳出の状況を把握している	4	
	3)経営意識	(286) 職員全員が経営意識をもっている	5	
		(287) 職員は歳出削減に向けて努力している	5	

自己点検・自己評価表			評価	評価の概要と今後の課題
大項目	中項目	評価対象項目(質問項目)		
		(288) 学校自己点検・評価のシステムが作られている	5	・評価のシステムは良く整備されている。 前年度の課題については中長期的なもの以外は良く改善され実行されている。
1 2 学校評価	1)自己点検・評価体制	(289) 自己点検・評価に必要な基礎データ等の整備がなされている	5	・毎年、学校評価を実施しており、評価報告書も制作されている。
		(290) 自己点検・評価を定期的に実施している	5	・次年度に生かすシステムを構築してほしい。
		(291) 自己点検・評価の結果を公表している	5	
		(292) 評価を次年度に活かしている	4	